土庄町 津波・土砂災害 ハザードマップ

小部・灘山地区

地震による津波、大雨による土砂災害に対しては、事前の備えを行うことで被害を軽くすることができます。いざというときに備えて、普段から次のようなことを準備・確認しておきましょう。

- ☐ 自宅周辺の危険な箇所を確認しましょう
- ☐ 避難場所までの経路を確認しましょう
- ☐ 情報の入手先を確認しましょう
- ☐ 非常持ち出し品・備蓄品を準備しましょう

早め早めの避難を心がけましょう

土砂災害（特別）警戒区域

急傾斜地の崩壊
- ❶土砂災害特別警戒区域
- ❷土砂災害警戒区域

土石流
- ❶土砂災害特別警戒区域
- ❷土砂災害警戒区域

地すべり
- ❷土砂災害警戒区域

❶土砂災害特別警戒区域とは

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

❷土砂災害警戒区域とは

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

警戒レベルと避難行動

	警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベルと避難行動	警戒レベル5	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報
	警戒レベル4 全員避難	すみやかに全員避難しましょう。	避難指示（緊急） 避難勧告
	警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人（高齢者、障がいがある方、乳幼児等）と、その支援者は避難しましょう。	避難準備・高齢者等避難開始
	警戒レベル2	避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報 等
	警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 警報級の可能性

最終手段 豪雨時（異常時）の屋内避難

どうしても避難所等にたどり着けないときは、コンクリートの頑丈な建物が近くにあればそこへ逃げましょう。
また、夜間の激しい降雨時や道路冠水時など、避難路上の危険箇所の把握が困難な場合は、屋外での移動は極力避けて、建物の2階以上に避難してください。同じ2階でも山側と反対の部屋に移動することが大切です。なお、窓ガラスには近づかないようにしましょう。

インターネットによる防災情報の入手先

国土交通省 川の防災情報
- ●全国の雨量や水位、洪水予報に関する情報
- PC版▶ https://www.river.go.jp/

高松地方気象台
- ●県内の気象や災害、洪水予報に関する情報
- PC版▶ https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/index.html

かがわ防災Webポータル
- ●県内各地の災害情報、避難情報
- PC版▶ https://www.bousai-kagawa.jp/

土庄町役場ホームページ
- ●土庄町の防災情報、避難情報
- PC版▶ https://www.town.tonosho.kagawa.jp/

香川県防災情報メール
- ●避難情報、気象警報・注意報、地震・津波情報などの、希望する情報がメールで配信されます。
- 登録方法▶ かがわ防災Webポータルへアクセスし、登録を行ってください。https://www.bousai-kagawa.jp/

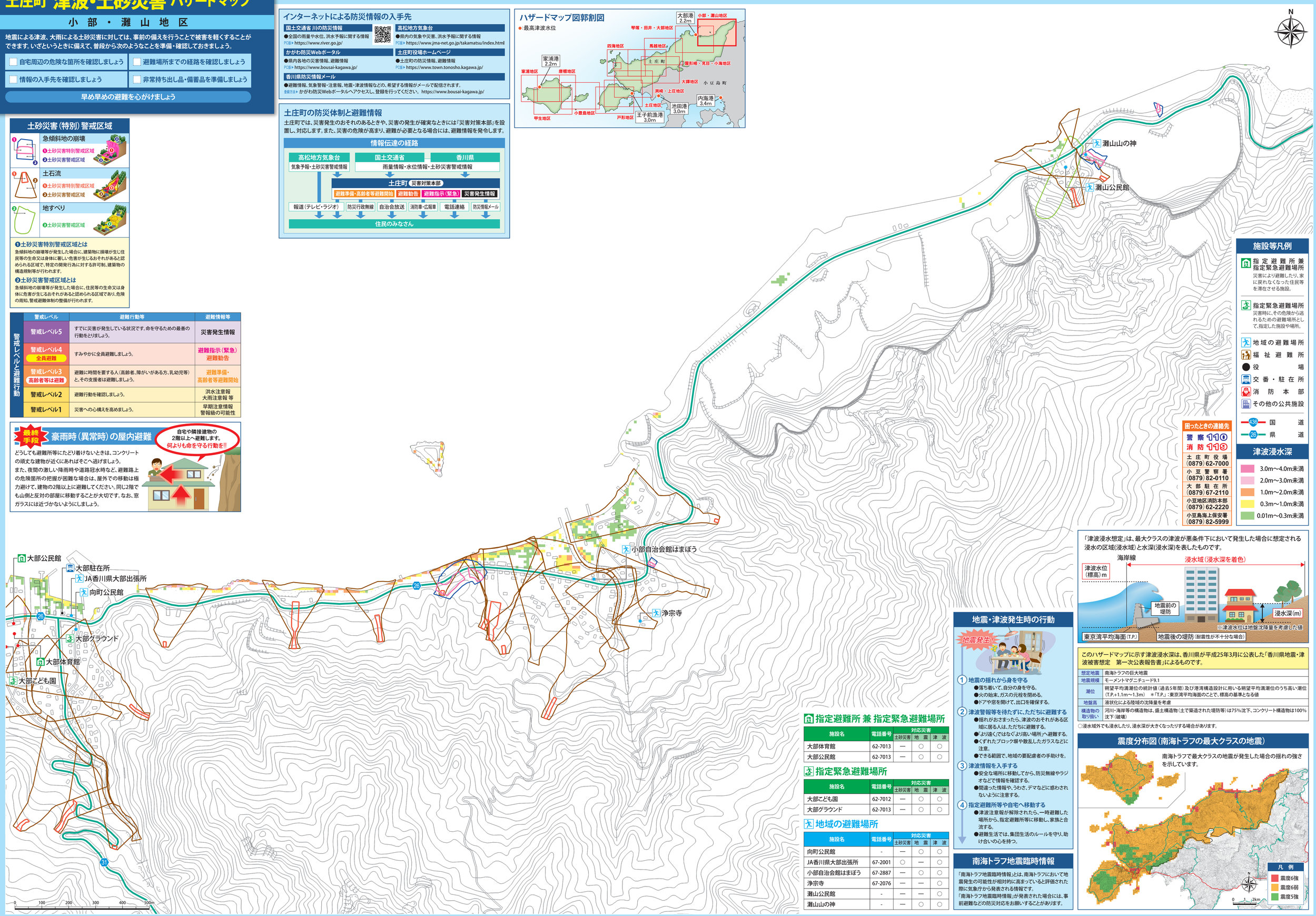
土庄町の防災体制と避難情報

土庄町では、災害発生のおそれのあるときや、災害の発生が確実なときには『災害対策本部』を設置し、対応します。また、災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発令します。

情報伝達の経路

- 高松地方気象台：気象予報・土砂災害警戒情報
- 国土交通省／香川県：雨量情報・水位情報・土砂災害警戒情報
- 土庄町 災害対策本部：避難準備・高齢者等避難開始／避難勧告／避難指示（緊急）／災害発生情報
- 報道（テレビ・ラジオ）／防災行政無線／自治会放送／消防車・広報車／電話連絡／防災情メール
- 住民のみなさん

ハザードマップ図郭割図



施設等凡例

- 指定避難所兼指定緊急避難場所：災害により避難したり、家に戻れなくなった住民等を滞在させる施設。
- 指定緊急避難場所：災害時に、その危険から逃れるための避難場所として、指定した施設や場所。
- 地域の避難場所
- 福祉避難所
- 役場
- 交番・駐在所
- 消防本部
- その他の公共施設
- 436 国道
- 26 県道

困ったときの連絡先

警察	110
消防	119
土庄町役場	(0879)62-7000
小豆警察署	(0879)82-0110
大部駐在所	(0879)67-2110
小豆地区消防本部	(0879)62-2220
小豆島海上保安署	(0879)82-5999

津波浸水深

- 3.0m～4.0m未満
- 2.0m～3.0m未満
- 1.0m～2.0m未満
- 0.3m～1.0m未満
- 0.01m～0.3m未満

「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。

このハザードマップに示す津波浸水深は、香川県が平成25年3月に公表した「香川県地震・津波被害想定　第一次公表報告書」によるものです。

想定地震	南海トラフの巨大地震
地震規模	モーメントマグニチュード9.1
潮位	朔望平均満潮位の統計値（過去5年間）及び港湾構造設計に用いる朔望平均満潮位のうち高い潮位（T.P.+1.1m～1.3m）　＊「T.P.」：東京湾平均海面のことで、標高の基準となる値
地盤高	液状化による陸域の沈降量を考慮
構造物の取り扱い	河川・海岸等の構造物は、盛土構造物（土で築造された堤防等）は75%沈下、コンクリート構造物は100%沈下（破壊）

○浸水域外でも浸水したり、浸水深が大きくなったりする場合があります。

震度分布図（南海トラフの最大クラスの地震）

南海トラフで最大クラスの地震が発生した場合の揺れの強さを示しています。

指定避難所 兼 指定緊急避難場所

施設名	電話番号	対応災害 土砂災害	地震	津波
大部体育館	62-7013	—	○	○
大部公民館	62-7013	—	○	○

指定緊急避難場所

施設名	電話番号	対応災害 土砂災害	地震	津波
大部こども園	62-7012	—	○	○
大部グラウンド	62-7013	—	○	○

地域の避難場所

施設名	電話番号	対応災害 土砂災害	地震	津波
向町公民館	-	—	○	○
JA香川県大部出張所	67-2001	○	—	○
小部自治会館はまぼう	67-2887	—	○	○
浄宗寺	67-2076	—	—	○
灘山公民館	-	—	—	○
灘山山の神	-	—	○	○

地震・津波発生時の行動

1. **地震の揺れから身を守る**
   - ●落ち着いて、自分の身を守る。
   - ●火の始末、ガスの元栓を閉める。
   - ●ドアや窓を開けて、出口を確保する。
2. **津波警報等を待たずに、ただちに避難する**
   - ●揺れがおさまったら、津波のおそれがある区域に居る人は、ただちに避難する。
   - ●より遠くではなくより高い場所へ避難する。
   - ●くずれたブロック塀や散乱したガラスなどに注意。
   - ●できる範囲で、地域の要配慮者の手助けを。
3. **津波情報を入手する**
   - ●安全な場所に移動してから、防災無線やラジオなどで情報を確認する。
   - ●間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。
4. **指定避難所等や自宅へ移動する**
   - ●津波注意報が解除されたら、一時避難した場所から、指定避難所等に移動し、家族と合流する。
   - ●避難生活では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。

南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」とは、南海トラフにおいて地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された際に気象庁から発表される情報です。
「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合には、事前避難などの防災対応をお願いすることがあります。

【発行】 土庄町 総務課 小豆郡土庄町甲559-2　TEL：0879-62-7000　（令和2年3月作成）

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 1.№ 1282